

# センターからの お知らせ

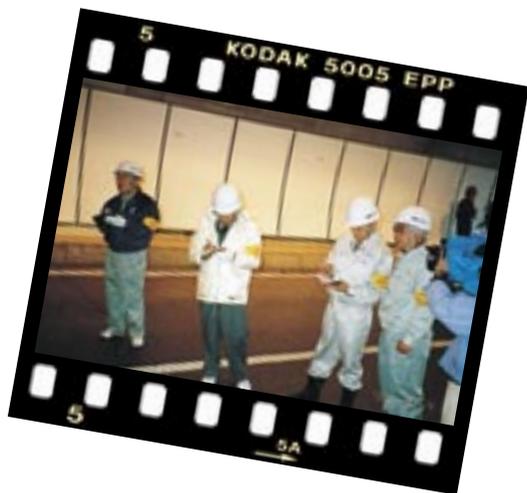
## 道路防災エキスパートが活躍

創刊号で「道路防災エキスパートが平成9年1月10日に発足し、その事務局が（財）北海道道路管理技術センター内に設置された」とお知らせしました。

この道路防災エキスパートが、8月10日に発生した一般国道5号八雲町野田追橋災害に延べ21名、8月25日に発生した一般国道229号島牧村第2白糸トンネル岩盤崩落事故に延べ36名出動して支援活動を行いました。

また、9月4日には一般国道236号野塚トンネル内での交通事故を想定した防災訓練に室蘭から3名、帯広から4名が参加して情報連絡訓練を実施しました。

さらに、道路防災週間期間中の8月27日には、蒲原沢土石流災害にて支援活動を行った北陸地方防災エキスパートの植木重夫氏を招いて講演会を開催しました。この講演会には道路および河川防災エキスパートなど235名の方々に参加しました。



## 編集後記 From Editorial Room

夏も終わりを告げるころ、第2白糸トンネル崩落事故が発生した。本号の編集も最終段階を迎え、少しほっとしていたところで事故の一報に大きな衝撃を受けた。被災者のいないことを祈りつつ、現場で献身的に復旧に当たられている方々の苦勞に思いを馳せ、また、道路管理の大切さに改めて身が引き締まるこの頃である。(Y. K)

創刊号はレベルが高すぎた？それでは2号はレベルが低すぎる！いえいえしっかりと出ています。雪と寒さは飯の種。さあ本業に精をだすのでしょうか。(T. K)

創刊号のあまりの立派さに、第2号編集幹事として負けてはいられないと思い編集に携わってきましたが、編集アドバイザーの皆様より独創的かつ的確なアドバイス等をいただき自分の想像以上に満足いく内容になったと思います。第2号は“冬”を大きなテーマとしていますので、冬期の維持管理等に少しでも役立てば幸いと存じます。(Y. O)

そろそろ雪の便りが聞こえてくる時節となった。家にこもりがちな冬も運動不足解消と健康管理のためとプラス思考で家の周りの除雪作業などを苦にせず励むことにしたいものである。(N. A)

「北の交差点」とは…

古来、道が交わる場所では、人々の交流が生まれ、さまざまな文化が育ってきました。『北の交差点』というタイトルは、安全で快適な道路環境の創出を目指して、維持・管理に関係する「人」や「情報」が交流するところをイメージしています。

安全で快適な道路環境の創出を目指す技術情報誌

## 北の交差点

- 1997年10月発行
- 発行／財団法人北海道道路管理技術センター  
〒060 札幌市北区北7条西2丁目東京建物札幌ビル6F  
TEL 011-736-8577 FAX 011-736-8578
- 編集・発行人／財団法人北海道道路管理技術センター
- 制作／株式会社須田製版 C.P.C
- 印刷／株式会社須田製版